

広報部 年間計画

平成 23 年 5 月 1 4 日

1. 業務内容

- (1) 編集担当：会報「さんすう」の編集・発行・発送、各種記録関係〈撮影とデータ化〉
- (2) HP 担当：ホームページの運営と更新、管理

2. 活動計画

編集担当

(1) 会報「さんすう」の編集・発行

- ① 発行回数を年 3 回とする。(NO.99 は 7 月 NO.100 は 10 月 NO. 101 は 12 月)
- ② 研究部と連携を図り、研究内容が明確に伝わるように内容を充実した編集を行う。
- ③ 各ブロック（地区）との研究交流を図る紙面にする。
- ④ 会員に実践や研究発表の場を提供する。

*各号とも 1 2 ページの紙面で構成することを基本とする。

実践交流

◎年間テーマを設定し、会員の考えや実践を交流する場とする。

ブロック間の交流

◎各地区の活動の様子を紹介していただく。

研究大会の PR

◎全道大会に向けた取組を掲載する。

本部事務局からのお知らせ

◎「会計からのお願い」「平成 23 年度の予定」「組織・情報部からのお願い」等を掲載する。

(2) 各種記録関係〈撮影とデータ化〉

- ① 大会の授業の様子や講演会等の記録を CD に集録するために、以下のデータを集める。
 - ・授業ならびに分科会の文書データ
 - ・授業ならびに分科会の、全体会や講演会等の記録用画像のデータ*研究部や、組織・情報部、広報部で記録されたものをデータとして集録する。

② 集録したデータの活用

- ・周年誌作成用に統括に CD を送付する。〈統括が一括して記録を保管する〉
- ・ホームページにより「大会終了報告」として掲載できるものについて掲載する。
 - *画像データについては個人保護法の範囲ないとし、文書データについては PDF ファイルで掲載する。

HP 担当

(1) ホームページの運営と更新、管理について

① 運営について

ホームページの内容は、佐々木副会長が作成してくださった内容に「研究大会の PR」「事務局連絡」「大会終了報告」等をのせ、内容の充実を図るとともに、周知させていく。

② 更新について

ホームページの更新については、担当者が行い、佐々木副会長と田中部会長、浜野事務局長に連絡して、内容の確認と承認をいただく。

③ 管理について

管理については、広報部内の人員が、できるだけ相互に協力して更新をしていくようにする。

④ その他

ホームページの資料的価値を高める。

これまで佐々木副会長の作成した内容に以下の内容を更新し、今年度の大会に向けていく。

ア 組織及び各支部の活動紹介

イ 会則

ウ 研究内容

エ 大会案内

オ 実践紹介<研究部と連携・地区と連携>

*ホームページの URL <http://www.hokkaido-sannsuu.com/>

*リンクについては、北数教中学校部会、北数教高等学校部会、日本数学教育会とする。

なお、各ブロックや地区でリンクを希望する場合は、事務局長まで連絡ください。

*指導案の掲載については、事務局長まで連絡ください。できるだけ多くの指導案を掲載したいと思います。特に 23 年度から学習指導要領が新しくなったので、対応した指導案を多く掲載できれば、資料的価値が高まります。

3. 年間活動計画等

会報「さんすう」の発行にかかわる手順と概要

・発行までの手順

- ・次長は地区委員の先生との原稿依頼・連絡、発送者確認等を行う。
- ・部長は原稿の集約は行い、全体構成を考え、紙面割と掲載原稿を決定する。校正したあとで編集担当副部長へ送る。

「私と算数教育」年間テーマの設定

平成 23 年度のテーマ

「算数的な見方・考え方が広がる問題解決学習」

年間活動計画

月	主な活動内容		
4	上旬		
	中旬		
	下旬		
5	上旬		
	中旬	地区委員（各地区連絡調整）宛執筆者選考依頼文書発送	
	下旬	会報原稿依頼	
6	上旬	会報「さんすう」98号 ・巻頭言…田中部会長（1 p） ・研究内容紙上提案…本部研究部（2 p） ・上川・旭川支部研究内容…支部研究部 ・学年部会の研究概要…支部研究部（3 p） ・各地区担当者紹介+地区紹介（3 p） ・事務局からのお知らせ（1 p）	
	中旬		執筆者確認
	下旬		依頼原稿 1 次締切（地区紹介集約）
7	上旬	会報99号入稿	
	中旬	会報99号発送（会費徴収領収書・会費徴収振込用紙同封・会員紹介等同封）	
	下旬	原稿再依頼	
8	上旬	会報「さんすう」100号 ・巻頭言…沓澤旭川支部長（1 p） ・66回大会特集…本部研究部（4 p） ・私と算数教育 ・地区紹介 ・日数教大会報告（1 p） ・66回上川旭川大会 2 次案内（1 p）	
	中旬		
	下旬		依頼原稿 2 次締切（私と算数教育集約）
9	上旬	会報 100 号入稿	
	中旬	会報 100 号発送（会費徴収領収書及び未納者大会参加の有無確認用紙同封）	
	下旬		
10	上旬		
	中旬	第 66 回大会	
	下旬		
11	上旬	会報「さんすう」101号 ・巻頭言…飯塚副部会長（1 p） ・66回大会概要報告…本部研究部（6 p） ・私と算数教育 ・地区紹介 ・事務局からのお知らせ（1 p）	
	中旬		
	下旬		
12	上旬	会報 101 号入稿	
	中旬	会報 101 号発送（会費徴収領収書及び未納者振込用紙同封）	
	下旬		
1～3			
日常活動	必要に応じて HP の更新		

・各部との連携

研究部	平成23年度の研究内容の執筆・日数教大会報告
会計部	会費納入のお願い
	発送用封筒の用意 500枚<各号250枚の予定>
	発送費用の用意（クロネコメール便、返信用郵券等）
組織・情報部	発送用宛名タックシール